



マダイ種苗放流などのパネル展示に見入る来場者

【横浜】日本釣用品工業会

(島野裕三会長)主催の「ジャパンフィッシングショーアイコン」が、

1月30日から2月1日まで横浜市みなとみらい・パシフィコ横浜で開催された。連日、

大勢の釣り

愛好家が来

場、ニューモデルの釣具人気

モデルの釣

り用品などが大人気だつた。

わが国の代表的な釣具、メーカーなどが出展。オーブニングセレモニーで、島野会長は、「心と流した」と説明。さらに、れるとあって、買い求め

フィッシング。今回のショーでは、新しい釣り文化の創造を目指す」とあ

いさつ、午前10時に開会し、来場者が詰め掛け大賑わいとなつた。会場では、同工業会とジ、カワハギ、カサゴな

活魚槽を泳ぎ回るマニアなどを小さな子供が興味津々の表情で見入っていた。

フィッシングショー開催

飲食コーナー

連携して実施しているマジラス、イクラなどの丼、

「蟹饅頭」など、日本各地の有名グルメが食べら

れるごとあって、買い求める人が列を作っていた。